

マカフィー、セキュリティ対策課題抽出を支援する 「標的型攻撃耐性診断サービス」を強化

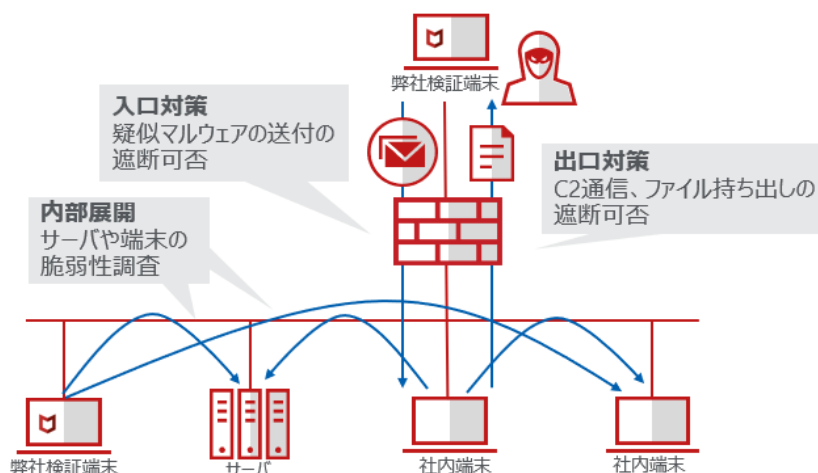
マカフィー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰夫）は、企業が対策すべき課題の抽出を支援する「標的型攻撃耐性診断サービス」を強化し、提供を開始しました。これによりお客様はサイバー脅威の現況に即した対策すべき課題点がより明確となり、結果的に ROI（投資対効果）の高いセキュリティ投資が可能になります。

攻撃手法の多様化・高度化に伴い、標的型攻撃による情報漏えいなどのセキュリティインシデントは鎮静化することなく、未だに多く確認されています。また昨今では、データは「21世紀の石油」と称されることもあり、企業にとって非常に貴重な資産となっていることから、企業は今まで以上に情報資産を保全する必要が高まっています。それに伴い、マカフィーでは、具体的な対策をどのように施すべきか、また、対策が適正かどうかの相談を受ける機会が増加しています。

本サービスは、情報セキュリティに関する総合的なコンサルティングサービスを提供するプロフェッショナルサービス部門が、想定したシナリオを基に実環境において攻撃者として振る舞い、対策を技術的に検証します。今回、近年のマルウェアの挙動など最新の脅威動向を反映し、日々進化し巧妙化する攻撃手法を用いたシナリオに更新しました。疑似マルウェア送付の遮断可否を評価する入口対策や内部展開、コマンド&コントロールサーバーとの通信やファイル持ち出しの遮断可否といった出口対策を総合的に評価し、結果はレポートとして提示します。レポートは 100 以上の項目から検証された、対策の妥当性に関する評価結果や改善案等で構成されています。

サービス概要：

- 【サービス名称】 標的型攻撃耐性診断サービス
- 【 価 格 】 実施規模などにより変動
- 【 期 間 】 約3カ月
- 【問い合わせ先】 MBJP-PS_External@McAfee.com



【標的型攻撃耐性診断サービスサマリー図】

【レポートサンプル】

入口装置	送信形式	メール送信	Web評価			エンドポイント AV
			HTTP	HTTPS	クラウド ストレージ	
EICAR	添付ファイル	○	○	×	×	○
	zip形式	○	○	×	×	○
	符号化zip	○	○	×	×	×
Word形式 (マクロあり)	添付ファイル	○	○	×	×	○
	zip形式	○	○	×	×	○
	符号化zip	×	×	×	×	×
Word形式 (マクロなし)	添付ファイル	○	○	×	×	○
	zip形式	○	○	×	×	○
	符号化zip	×	×	×	×	×
Excel形式	添付ファイル	○	○	×	×	○
	zip形式	○	○	×	×	○
pdf形式	添付ファイル	○	○	×	×	○
	符号化zip	×	×	×	×	×
vbs形式	添付ファイル	×	○	○	○	○
	zip形式	○	○	×	×	○
	符号化zip	×	×	×	×	×

侵入方法+経路の2観点で
詳細な現地調査を実施

発見した問題点を網羅し
改善案を含む報告書を作成し
報告会にて解説

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティソリューションを提供しています。

詳細は <https://www.mcafee.com/ja-jp/> をご覧ください。

* McAfee、マカフィー、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における McAfee, LLC もしくはその関連会社の商標又は登録商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社 (<https://www.mcafee.com/ja-jp/>)

広報担当 戸田

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20階

Tel: 03-5428-1226 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com